

# 目 次

第1章 序 論 .....	7
1. はじめに .....	7
2. 研究の動機と目的 .....	9
3. 研究方法と研究対象 .....	13
4. 翻訳の理論 .....	15
4.1 フェアメーアのスコープ理論 .....	15
4.2 藤濤の「翻訳方法の一覧」 .....	17
4.3 ヴェヌティの「自国化翻訳」と「異国化翻訳」 .....	18
4.4 夏目漱石は「適応」の「自国化翻訳」派? .....	19
第2章 「羅生門」の中国語訳本の紹介 .....	23
1. 「羅生門」の中国語訳の最初訳者の謎 .....	23
2. 魯迅訳の「羅生門」 .....	25
2.1 魯迅・周作人の『現代日本小説集』 .....	25
2.2 芥川の魯迅訳「羅生門」にの評価 .....	30
2.3 五四運動の影響 .....	32
2.4 魯迅の翻訳の工夫 .....	33
3. 金湏若訳「羅生門」 .....	34
4. 樓適夷訳「羅生門」 .....	37
5. その他の訳者の略歴 .....	41
第3章 「羅生門」の冒頭描写の訳文の比較 .....	49
1. 「羅生門」の冒頭の工夫 .....	49

1.1「羅生門」の「草稿ノート 1」から「草稿ノート 5」	49
1.2「羅生門」の「草稿ノート 6」から「草稿ノート 9」	58
1.3「羅生門」の「草稿ノート 10」から「草稿ノート 12」	64
1.4「羅生門」の「草稿原稿 1」から「草稿原稿 4」	73
2. 「羅生門」の冒頭の中国語訳の分析	76
2.1「或日の」の分析	79
2.2「暮方の」の分析	86
2.3「事である」の分析	92
2.4「一人の」の分析	95
2.5「下人が」の分析	99
2.6「羅生門の下で」の分析	108
2.7「雨止みを待つてみた」の分析	112
<b>第 4 章 AI および翻訳授業での「羅生門」の翻訳</b>	<b>117</b>
1. はじめに	117
2. 学生の翻訳と AI の翻訳	123
2.1 学生と AI の翻訳を分析(1)	123
2.2 学生と AI の翻訳を分析(2)	133
2.3 学生の翻訳を分析(3)	149
<b>第 5 章 結 論</b>	<b>167</b>
テキスト (年代順)	177
参考文献 (年代順)	179

付録 (一) 台湾における「杜子春」の受容	187
付録 (二) 「秋山図」から見る芥川龍之介の中国画趣味	199
付録 (三) 芥川龍之介の漢詩世界	209
付録 (四) 芥川龍之介と王次回	223
芥川龍之介関係の論文リスト	243